

## PayPalオンラインカード決済サービス規約

Last updated on March 31, 2026

### 本規約について

本オンラインカード決済サービス規約(「カード規約」)は、お客様(「マーチャント」、「お客様」または「お客様の」)とPayPal Pte. Ltd. (状況に応じて「**PayPal**」、「弊社」、「当社」または「当方」)との間において締結された契約です。弊社が提供するオンラインカード決済サービス(以下に定義)の使用に際して、お客様が本カード規約に同意したものとみなされます。PayPalは、お客様が本カード規約のコピーを保存または印刷することを推奨しています。

お客様によるオンラインカード決済サービスの利用に対しては、本カード規約、[PayPalユーザー規約](#)、およびその他にPayPalと締結し適用される規約(総称して「**PayPal規約**」)が適用されます。お客様は、以下のオンラインカード決済サービスのご利用にあたり、本カード規約のすべての契約条件についてお読みいただき、同意して承認する必要があります。

弊社は、本カード規約および適用されるポリシーを随時改訂または改定できるものとします。改訂版は、特に指定がない限り、PayPalのウェブサイトに掲載した時点で有効となります。本ユーザー規約の変更により、お客様の権利が損なわれる場合、またはお客様の責任が増大する場合、弊社ウェブサイトの[ポリシーの更新](#)ページにお知らせを掲載し、[PayPalユーザー規約](#)に定めると同様の事前通知を行います。変更内容が、新サービスの追加および既存のサービスへの機能追加など、お客様の権利の縮小または責任の増大につながらないことが合理的に判断できる内容については、事前通知の期間は適用されないものとします。このような場合、変更内容は、お客様に通知することなく適用され、弊社のウェブサイトに掲載された時点で直ちに有効になります。

本カード規約の変更後にオンラインカード決済サービスを引き続き使用することで、お客様は、これらの変更同意し、法的に拘束されることに同意するものとします。本カード規約の変更同意できない場合、お客様は、第11条に定めるとおり、変更内容が発効される前およびアカウントの解約前に、オンラインカード決済サービスを解約することができます。PayPalアカウントは随時無料で解約できますが、本カード規約を解約する前に発生した債務およびお客様が負っていた義務については、本カード規約の解約後もお客様がその法的責任を負うこととなります。

「オンラインカード決済サービス」は、PayPalが提供する一連の支払い処理サービスのことを意味し、マーチャントに対してウェブサイト、モバイルアプリまたは携帯電話でクレジットカードおよびデビットカードの支払いを受け取ることができる機能を提供します。

本規約においてこれらのサービスは、以下のものを含むものとします。

- A. **アドバンスクレジットカードおよびデビットカードによる支払い:** クレジットカードおよびデビットカードの取引を決済する機能。また、当社は、アドバンスクレジットカードおよびデビットカ

ードによる支払いの一部として、アカウントアップデーターサービス、VaultツールおよびFastlaneを提供する場合があります。

- B. **不正対策:** PayPalが提供するオプションのサービスでお客様を不正取引から保護するために追加で提供されるリスク管理機能(詳細はPayPalのウェブサイトに記載)
- C. **ペイメントプラス** またはPayPalペイメントプラス(別名ウェブサイトペイメントプラス): PayPal決済ボタン、ダイレクト決済、およびバーチャルターミナルを含む一連のサービスを提供する機能(詳細はPayPal開発者向け資料に記載)オプションの追加サービスには、「不正対策」および「定期支払い」機能が含まれます。詳しくはPayPalのウェブサイトでご確認ください。
- D. **バーチャルターミナルまたはVT:** 顧客から提供されたカード情報を手入力することにより、カード支払いを受け取るサービス

上記の各サービスには、PayPalのオンラインカード決済サービスAPIまたはPayPalのSDKが1つ以上含まれています。

定義語については、下記の第15条に説明を記載しています。本カード規約を閲覧し、ダウンロードおよび保存してください。

## 1. サービスの設定と有効化

- a. **はじめに** お客様が本サービスをご利用になるには、以下を行う必要があります。
  - i. 本サービスのオンライン申し込み手続きを行い、PayPalビジネスアカウントを(未開設の場合は)開設し、PayPalが提供するオンライン手順の説明に従って、サービスを利用できる状態にします。
  - ii. 関連サービスをお客様のウェブサイトの支払い処理に統合します。バーチャルターミナルにのみアクセスしてそれを利用する場合は、サービスを支払い処理に統合する必要はありません。お客様のサービスを実稼働中のウェブサイトに統合することで起こり得る問題について、PayPalは責任を負いません。お客様は、ご自身の責任において、必要に応じたサービスの選択、設定、統合、およびカスタマイズを行うものとします。
  - iii. 実稼働環境の決済取引でサービスをはじめて使用した時点で、サービスが有効化されます。
- b. **支払方法の同等性** このサービスを利用することにより、PayPalは、お客様がデビットカードおよびクレジットカードを直接受け入れることを可能にします。お客様のウェブサイトで複数の支払いオプションを表示する場合、PayPalおよびカード協会のロゴは、その他の支払方法と同等になるように、すべて同一のサイズと表示方法で使用される必要があります。特定の支払方法を他の支払方法より優先的に表示することはできません。PayPalのロゴおよびボタンを使用する場合、お客様は、<https://www.paypal.com/jp/webapps/mpp/developer/logos-buttons>に記載されているロゴ使用基準(随時更新)に準拠することにも同意するものとします。

- c. **信用調査の承諾** お客様は、カード取引の受諾と決済を促進する目的、および商品に関連したチャージバック、返金、異議、調整、その他の問い合わせにおいて、PayPalがおお客様の事業および個人のカード取引に関する情報を第三者に提供することを承諾します。お客様は、**PayPalプライバシーステートメント**の規定に従って、本カード規約の下の義務遂行能力について、PayPalがおお客様の与信履歴と財務情報を第三者から取得することに同意します。PayPalは、お客様のPayPalアカウントに関するお客様の信用リスク、またその他のリスク要因(支払い取り消し、チャージバック、顧客の苦情、クレームなどを含むがこれに限定されない)について審査します。PayPalは、**PayPalプライバシーステートメント**に従って、当該情報を保管、使用、および開示します。
- d. **契約解除** PayPalは、有効化日より前であれば随時、お客様に通知してサービスへのアクセスおよび使用を終了し、本カード規約を解約することができます。

## 2. 手数料

- a. **手数料**。サービスの利用に対してお客様が支払う手数料は**手数料ページ**に記載されています。ただし、アドバンスクレジットカードおよびデビットカードの支払いと統合されている場合は、アドバンスクレジットカードおよびデビットカードによる支払いの利用、またはバーチャルターミナルの使用に対する月額手数料はかかりません。すべてのサービスを通じてお客様から提出されたエクスペスチェックアウト取引に関連する手数料は、**手数料ページ**に記載されています。サービスに月額手数料がかかる場合は、事前に請求されます。取引ごとに課される手数料については、取引時の取引金額から手数料の金額が差し引かれます。お客様が本サービスを使用することによりPayPalが受ける請求、費用、罰金および賠償責任について、お客様は、そのすべての法的責任を負います。すべての手数料は返金不可です。
- b. **取引処理要件** お客様は、本カード規約および協会規則に定められたとおり、担保、請求、債務(通常の消費税を除く)を一切含まない善意の許可された取引、または、販売商品・サービスや慈善寄付の内容が正確に記述された取引のみを送信することに同意するものとします。お客様は、PayPalがAmerican Expressに取引を送信し、同社からの決済を受領することを承認します。また、分析の実行やレポートの作成、およびその他の合法的な事業目的(商業的なマーケティングコミュニケーション、重要な取引や関係構築のための通信を含む)のために、American Expressに取引およびマーチャント情報を開示することについて承認するものとします。お客様は、データの品質を保証すること、およびすべてのデータが迅速、正確かつ完全に処理され、カード会社の技術仕様に準拠することについても、同意するものとします。お客様は、他の当事者に代わって取引を処理せず、支払いを受け取らず、他の当事者に支払いを転送しないことに同意するものとします。カードによる購入や支払いに対する請求や代金の回収は、お客様が同協会規則の下でその権利を有していない限り、カード保有者に対して行わないことにお客様は同意するものとします。

## 3. データセキュリティ、データ保護、およびデータポータビリティ

- a. **別紙データセキュリティの遵守**。お客様は、本カード規約を構成する下記の別紙1を遵守することに同意するものとします。
- b. **価格および通貨**。お客様は、動的な通貨換算により金額が算出された支払い取引を送信することはできません。つまり、商品を出品したときの通貨とは異なる通貨で、支払いを受け取ることはできません。複数の通貨で支払いを受け取る場合は、通貨ごとの金額を表示する必要があります。
- c. **データ保護に関する付帯条項の遵守**。Fastlane by PayPalを除き、お客様(売り手)および弊社は、本カード規約を構成する、[ここに](#)記載されているデータ保護に関する付加条項を遵守することに同意するものとします。データ保護別紙の条件は、データ保護とプライバシーに関する本カード規約の矛盾する条件に優先します。Fastlane by PayPalについては、別紙5に記載されているデータ保護原則が適用されるものとします。
- d. **データポータビリティ**。PayPalは、PayPalによるサービス開始後の利用可能性を条件として、本カード規約の解約または満了時に、マーチャントからの書面による要請により、マーチャントの新しい加盟店契約銀行または決済サービスプロバイダー(「データ受取人」)に、マーチャントの顧客に関する個人データを含む利用可能なクレジットカード情報(「カード情報」)を提供することに同意します。これを行うため、マーチャントは、データ受取人が協会のPCI-DSS要件に準拠していること、およびレベル1 PCIに準拠していることの証明を含む、必要なすべての情報をPayPalに提供する必要があります。PayPalは、以下が適用される場合に限り、カード情報をデータ受取人に転送することに同意します:(a) マーチャントは、資格のあるプロバイダーからの協会PCI-DSS要件への準拠に関する証明書またはレポート、およびPayPalが合理的に要求するその他の情報をPayPalに提供することにより、データ受取人が協会PCI-DSS要件(レベル1 PCI準拠)に準拠していることの証明をPayPalに提供します。(b) かかるカード情報の移転が、協会のPCI-DSS要件の最新バージョンに準拠していること。(c) かかるカード情報の転送は、適用される協会規則、および適用される法律、規則または規制(データ保護法を含む)の下で許可されています。

#### 4. American Express **カードの受け入れに関する追加条件**

- a. American Expressは、カードのマーケティングおよび管理を目的として、設定時にお客様の申込書から得た情報により、お客様を審査または監視する場合があります。
- b. 一定の月間売上高に達したお客様は、本カード規約からAmerican Expressとの直接的なカード受け入れ規約に変更される場合があります。その変更に伴い、(i)お客様はその時点で有効なAmerican Expressカード受け入れ規約に拘束されることになり、(ii) American Expressカードの受け入れに対するお客様への料金およびその他の手数料は、American Expressが設定します。
- c. 本条件の受諾をもって、お客様はAmerican Expressから商業的なマーケティング情報を受け取ること同意するものとします。ただし、PayPalへ0120-271-888 (日本からの場合)または03-6739-7360 (海外または携帯電話からの場合)までお問い合わせいただくことにより、オプトアウトすることが可能です。

d. American Expressは、American Expressカードの受け入れという目的上、本カード規約の第三者受益者になるものとします。第三者受益者としてAmerican Expressは、American Expressカードの受け入れに関連して、本カード規約の条件をお客様に直接行使する権利を有するものとします。お客様は、本カード規約に基づくPayPalのお客様への義務について、American Expressが賠償責任を負わないことを認め、これに同意するものとします。

## 5. カード不提示

お客様は、本サービスを介したリモート(カード不提示)決済において、PayPalが必要に応じて、関連カード会社を通して取引を処理することに同意するものとします。POSで物理的に提示されたカードを受諾した場合、お客様は、チャージバックの保護範囲が、リモート決済で利用可能な保護に制限されることに同意するものとします。

## 6. ユーザー規約および弊社の法的文書の適用

a. **PayPalユーザー規約の適用** **ユーザー規約**の条件は引用により本カード規約に編入されお客様に適用されるものとします。**ユーザー規約**に記載されているPayPalサービスという定義語には、該当のサービスが含まれます。本カード規約およびユーザー規約との間に矛盾がある場合、その矛盾に関する範囲、かつ、当該サービスに関連する内容に限定して、本カード規約が優先するものとします。**ユーザー規約**は、PayPalウェブサイトのほぼすべてのページのフッター部分にあるリンクから表示することができます。**ユーザー規約**には、以下に規定されるような重要な条項が含まれます。

- i. お客様がチャージバック、支払い取り消し、および手数料の支払義務を確実に遂行できるようにPayPalが保留金を確保することを許可します。
- ii. PayPalの使用に際してお客様は、PayPal**利用規定ポリシー**への遵守が義務付けられます。
- iii. お客様および共有顧客の情報をPayPalが使用・開示することを規制する**PayPalプライバシーステートメント**に法的な効力を与えることとなります。
- iv. ユーザー規約に記載された状況において、支払いまたはお客様のPayPalアカウントをPayPalが制限することを許可します。

b. **不成立の支払いとサービスツール**。不正フィルタ技術、それに類似する予防対策ツール(該当する場合)、またはお客様による不正対策製品の使用も含め、お客様がどのように本サービスを使用および設定する場合であっても、ユーザー規約に規定するチャージバック、支払い取り消し、その他の無効な支払いについては、お客様が責任を負うものとします。これらのツールは、不正行為の検出および支払い処理エラーの防止において有用ですが、チャージバック、支払い取り消し、その他の理由により無効となった支払い処理に関する**ユーザー規約**の下でのお客様の責任および義務に対して影響するものではありません。

c. **アドバンスクレジットカードおよびデビットカード決済のアドオン機能に関する第三者の条件** アドバンスクレジットカードおよびデビットカード決済のアドオン機能として、対象となる第三者のウォレットを実装することを選択した場合、お客様は、以下の該当する第三者の条件にも同意するものとします。

### i. Apple Payプラットフォームのウェブマーチャント契約条件

### ii. Google Pay APIサービス規約

### iii. Google APIサービス規約

お客様は、第三者の機能および条件が、関連するPayPal以外の第三者によってのみ提供、更新および通知されること、およびPayPalはいかなる状況においても、当該第三者の機能の使用または当該第三者の条件の受諾の結果として、お客様が被ったまたは負ったいかなる損害、損失または費用についても責任を負わないことを認め、同意するものとします。

## 7. PayPal決済ボタンの使用

- a. アドバンスクレジットカードおよびデビットカードによる支払い、ペイメントプラス、またはペイメントプラスペイフローを使用する場合、お客様は、以下の方法でPayPalの決済ボタンを使用する必要があります。
  - i. PayPal決済ボタンは、(i)顧客に配送・請求先住所その他の財務情報を請求する前、または(ii)購入手続きが1ページのみの場合、顧客から上記の情報を収集するページのいずれかに表示しなければなりません。
  - ii. お客様が提供するその他の支払方法とともに、PayPalを支払方法として提示する必要があります。PayPalマークは、その他の支払方法のロゴと同等の目立ちやすさで表示する必要があります。お客様は、お客様が提供するその他の支払方法をPayPalより優遇したり、支払い方法としてのPayPalの使用を妨害したりすることはないものとします。
  - iii. お客様は、メールアドレス、配送先・請求先住所、財務情報など、個人情報を保存しないオプションを顧客に提供する必要があります。

## 8. 特定のサービスに関する定期請求/定期支払いおよびVaultの同意

定期請求、定期支払い、またはVaultツールを含む保管機能を使用する場合、お客様は、協会規則および適用法を遵守する責任を負うことに同意するものとします。これには、将来または定期的な取引に対して請求されるカード情報を登録することに対して顧客から同意を得ることや、登録されているカード情報を削除できるメカニズムを顧客に提供することが含まれます。

## 9. 所有権

- a. **知的財産** お客様は、PayPalとそのライセンサーがすべての知的財産権(すべての特許、商標、著作権、トレードドレス、企業秘密、データベース権、その他すべての知的財産権を含む)およびすべての機密情報の権原を保持することを認めます。その他の専有情報、製品、およびサービス。本サービスに関連して開発、具体化、または実践され、本契約に基づいてPayPalによって提供されるアイデア、概念、技術、発明、プロセス、ソフトウェア、または著作物(すべての変更、拡張、派生物、

構成、翻訳、アップグレード、およびそれらへのインターフェースを含むがこれらに限定されない(前述のすべての「PayPal知的財産」)。PayPal知的財産には、既存のハードウェア、ソフトウェア、データ、またはネットワークは含まれません。別段の明示的な規定がある場合を除き、本カード規約はいかなる場合においても他方当事者の知的財産権の所有権またはライセンスの権利を創出するものでなく、各当事者は、知的財産権を各自所有し、維持するものとします。本規約に基づく黙示的なライセンスは存在せず、本規約により明示的にお客様に与えられていない権利は、PayPalまたはそのサプライヤが留保します。お客様は、サービス、以下に記載するライセンス、またはPayPal知的財産について、リバースエンジニアリング、デコンパイル、修正、または派生物の作成をいかなる方法によっても行ってはならないものとします。

- b. **情報および資料の所有権** サービスへのアクセスおよび利用の一環として、サービスを利用するため特定の情報および資料(「資料」)がマーチャントに提供されます。資料に関連する知的財産権はすべてPayPal、または状況に応じて関連する提携金融機関が所有するものです。マーチャントは、いかなる人物に対しても、資料を(全部または一部において)贈与、譲渡、譲与、更改、販売、または再販しないことに同意するものとします。
- c. **ライセンス** PayPalは、以下の行為に関連する、非独占的で取消可能な限定ライセンスをお客様に付与するものとします。
- i. 本カード規約(「IPライセンス」およびAPIに関しては「APIライセンス」)の契約条件に従ってサービスを利用するために必要な場合に限り、PayPalの知的財産、資料、ならびに適宜PayPalウェブサイトに掲載される情報および文書を使用すること。
  - ii. 本サービス用にPayPalが提供する文書を使用し、お客様の社内での内部使用に限り複製すること。ライセンスが付与されたお客様のサービスは変更される可能性があり、その他のPayPalシステムとともに進化します。条項14(a)を参照してください。お客様は、PayPalが随時発行するサービスに付随するすべてのPayPal文書および指示に含まれる導入および使用要件(適用される法律およびカード協会の規則および規制を遵守するために弊社がお客様に課す実施および使用要件を含むがこれに限定されない)を遵守しなければならない。
- d. **IDコード** PayPalは、お客様に固有の特定の識別コードを提供します。本コードは、お客様を識別し、当社へのお客様のメッセージおよび指示(PayPalソフトウェアインターフェイスへの操作上の指示など)を認証します。PayPalシステムがお客様(またはお客様のウェブサイト)からの指示を処理するためには、これらのコードの使用が必須となることがあります。お客様はコードを安全に保管し、PayPalに対処する際にお客様に代わって行動することを許可されていない当事者に開示されないように保護する必要があります。お客様は、これらの識別コードのセキュリティを保護するために、PayPalが随時勧告する合理的な保護手段に従うことに同意するものとします。別紙1も参照してください。勧告通りにコードのセキュリティを保護できなかった場合は、PayPalがコードをキャンセルして再発行できるように、できるだけ早くPayPalに通知する必要があります。PayPalはまた、セキュリティが侵害されたと信じるに足る理由がある場合、および通知が合理的にできる場合はいつでもお客様に通知した後に、コードをキャンセルして再発行することがあります。

e. **API PayPal**は、APIインテグレーション、ユーザーガイドおよびSDK(総称して「**PayPal文書**」)をお客様に提供するものとします。お客様は、APIの統合および使用に関連して、PayPal文書を遵守する必要があります。お客様は、本サービスおよびAPIライセンスに関連するすべてのユーザーID、パスワード、その他のアクセスコードを、いかなる未承認の人物に対しても機密情報として、安全に管理する必要があります。お客様は、雇用形態の変更や、ユーザーIDの盗難、紛失、許可された開示、またはその誤用を含むいかなる理由によっても、ユーザーがお客様のために承認された機能を果たすことを停止した場合、当該ユーザーのアクセス権を直ちに終了するものとします。お客様は、お客様のユーザーIDまたはパスワードの不正使用を知り得た時点で、直ちにPayPalに通知することに同意するものとします。お客様は、(i)サービスにアクセスするためのパスワードを定期的に更新し、(ii)このような状況において合理的に「強力」なパスワードを作成する責任を単独で負うものとします。ユーザーIDはPayPalの所有物であり、お客様が第三者と共有する場合、または本APIライセンスに違反した場合、PayPalが直に取り消しまたは終了することができます。APIの使用に関連して、お客様は以下の行為をしてはなりません。(i)ユーザーIDを第三者(第三者のサービスプロバイダーを除く)に販売、譲渡、サブライセンス、または開示すること。(ii)APIがアクセスするPayPalの機密情報に対する利益の販売、譲渡、サブライセンス、および/または譲渡。(iii)顧客の明示的な許可なしにAPIを通じてアクセスされる顧客の個人を特定できる情報を収集する。(iv)タイムシェア、サービスビューロー、アプリケーションサービスプロバイダー、または同様のサービスを他の第三者に提供すること。(v)PayPalの書面による事前の承認なしに、サービスまたはAPIライセンスを他のコンピューターソフトウェアまたはシステムとインターフェースまたは接続する。PayPalは、本サービスが本規約またはPayPalが提供する利用手順に従って使用されていない場合、本サービスの履行について一切の義務または責任を負わないものとします。

f. **無保証の表明** 本サービスおよびこれに付随する文書は、「現状のまま」お客様に提供されるものとします。法律で許容される範囲において、PayPalは、お客様のサービス、ライセンス許諾されたソフトウェア、または、提供されたユーザー向け文書に関連して、明示的または黙示的に、法の適用があるかどうかにかかわらず、保証(所有権、非侵害、商品性、または特定目的への適合性の保証を含むがこれらに限定されない)を与えたり提供したりすることはありません。PayPalは、本サービスが継続的に提供されること、またはエラーが発生しないことについて、一切保証しません。PayPalは、お客様によって不正取引を検出しこれを最小限に抑えるサービスおよび関連機能が、完全に無効取引または不正取引を検出または防止することの保証を表明せず、これを担保しないものとします。PayPalは、処理された無効取引または不正取引について一切の責任を負いません。本カード規約に基づく、またはその他の方法でお客様のサービスに対してPayPalが提供するいかなるものも、保証を含むPayPalの許可を有しておらず、提供されるサービス、ライセンス許諾されたソフトウェア、およびユーザー文書(お客様のサービスのカスタマイズを支援するサービスを含みますが、これに限定されません)に関連する技術的、プログラミング、その他のアドバイスまたはサービスのPayPal提供から生じる義務または責任は生じたり、生じたりすることはありません。PayPalは責任を負いません。そのため、お客様が本サービスの実装を徹底的に検証することを推奨します。PayPalは、本サービスの実装が原因で生じる損失について一切の責任を負いません。

g. **PayPalのホスト型統合とお客様の知的財産権** お客様は、お客様によるサービスの使用(お客様のホスティング製品のカスタム化を含みますが、これらに限定されません)を可能にするのを唯一の目

的として、本サービスを使用する際にPayPalに提供するお客様およびその関連会社の名称、画像、ロゴ、登録商標、サービスマーク、または商号(総称して「**商標**」)を使用する、世界で非独占的な無償ライセンスをPayPalに付与することを許可します。本ユーザー規約に基づく使用により生じるお客様の商標の権原と所有権、および営業権はすべて、お客様に帰属します。お客様は、その商標の使用権をPayPalに承認する権限があることを表明および保証するものとし、サービスに関連するお客様の商標の使用に起因してPayPalが被った請求または損失について、継続的にPayPalを完全に補償するものとします。

## 10. カード取引に関する銀行取引条件

PayPalは、カードによるお客様へのダイレクト決済と、お客様へのPayPal支払いの資金を供給するためのカード取引の両方を対象として、カード取引処理の際に銀行業務パートナーのサービスを利用します。以下の別紙3は、これらのサービスに関連して適用されます。本カード規約に同意する際には、本カード規約の一部を構成する別紙3のカード取引に関する条件にも同意するものとします。

## 11. 解約および一時停止

- b. **お客様による解約**。お客様は、以下のいずれかの方法で、本カード規約を解約できます。
- 本カード規約を取り消す意向を伝える30日前の事前通知を、PayPalカスタマーサービスに提出する。PayPalカスタマーサービスによりメールで解約が確定されます。この場合、本サービスの使用とその支払いが停止されますが、お客様のPayPalアカウントは有効なままとなり、その**ユーザー規約**も引き続き有効となります。
  - 本サービスを使用するPayPalアカウントを解約する(詳細については、**ユーザー規約**をご覧ください)。
- c. **PayPalによる解約**。PayPalは以下のいずれかの方法で、本カード規約を解約できます。
- PayPalが本カード規約を取り消す意向を伝える30日前の事前通知を、お客様のPayPalアカウントに関連付けられた登録メールアドレス宛に送信する。この場合、特別な通知がない限り、**ユーザー規約**には影響せず、お客様のPayPalアカウントは有効なままとなります。
  - 本サービスを使用するPayPalアカウントに適用される**ユーザー規約**を解約する。
- d. **事象による解約**。PayPalでは、以下のような事象が生じた場合には、通知なしに本カード規約を即時解約します。
- お客様が本カード規約またはユーザー規約に違反した場合。
  - 本サービスに適用される本規約またはPayPal規約に基づくお客様の債務の支払いまたは履行ができなくなった場合。
  - お客様が負債を支払うことができなくなった場合、負債の支払い能力がないことをお客様が認めた場合、または、それ以外の手段で破産者となった場合。

- iv. 強制執行、差し押さえ、またはそれに類似する措置が、お客様またはお客様の資産に適用または執行されている場合、または、お客様に対して差し押さえ令状が発効または執行されている場合。
  - v. お客様の事業全体またはその主体部分の清算、管理、破産、または解散について、請願申請、令状執行、または決議採択が行われた場合。ただし、PayPalにより事前承認された条件の下に、合併による支払能力の継承、または再編が提案されている場合は例外とします。
  - vi. 管財人、管理者、受託者、清算人、またはそれに類似する役員の選定のため、お客様がその全資産または一部の資産を全面的または無制限に管理する能力を失った場合。
  - vii. 債権者との間で、お客様の債務に関する何らかの和解または取り決めが締結または提案された場合。
  - viii. お客様の事業、経営状態、または財務状況において重大な悪化事象(MAC)が発生している場合。
  - ix. お客様が、本サービスの使用または当方との取引において、不正確な情報を提供した場合。
  - x. 弊社が自らの裁量において、お客様のPayPalアカウントに関連して、もしくはその他の理由により、リスクが高いと判断した場合、または提携金融機関やカード協会の要請によりサービスの資格がないと判断した場合、または
  - xi. カード協会が随時改訂する協会規則に違反した場合。
- e. **解約の発効** お客様は、本カード規約が解約された時点で、保留中のすべてのカード取引を完了し、カードのロゴを直ちにすべて削除し、終了したサービスの新規取引を停止し、解約後にPayPalが利用を妨げる、または使用を停止することに同意するものとします。本カード規約の解約後にもかかわらずお客様が本サービスを使用する場合は、お客様が本サービスの使用を停止し解約が発効となるまで、引き続き本カード規約が本サービスの使用に際して適用されます。本カード規約に含まれる次の条項2、9(a)、および11は、本カード規約の解約後も継続して効力を有するものとします。本カード規約の解約は、解約前に発生した、または、期限となった当事者双方の権利、救済策、または債務には影響せず、解約前に支払い済みの月額手数料の返金を受け取ることはできません。PayPalは、違反を是正し、一時停止を解除するために、特定の是正措置をお客様に義務付けることがあります。
- f. **違反および一時停止** 本カード規約、ユーザー規約、またはPCI DSSにより義務付けられるセキュリティ要件にお客様が違反した場合、PayPalは、お客様による本サービスの使用を即時停止することができます。ただし、本カード規約のいかなる条項も、PayPalが違反に対して講じる救済策を妨げることにはできません。さらに、お客様が本カード規約またはPCI DSSに違反しているとPayPalが合理的な判断を下した場合、PayPalは詳細な調査を行うまで、お客様による本サービスの使用を一時的に停止することがあります。

## 12. 特定の機能の利用条件

- a. **不正対策** お客様が不正対策サービスを提供されて使用することを選択した場合、その機能を使用する際は以下の別紙2に記載される条件が適用されます。
- b. **アカウントアップデーターサービス** お客様がアカウントアップデーターサービスを提供されて使用することを選択した場合、その機能を使用する際は以下の別紙4に記載される条件が適用されます。
- c. **Fastlane**。お客様がFastlane by PayPalを利用する場合、下記の別紙5に記載されている条件が、お客様による本サービスの利用に適用されます。

### 13. 支払い受け取りの代理業者としてのPayPal

お客様は、アドバンスクレジットカードおよびデビットカードによる支払いまたはバーチャルターミナルサービスを通して処理する各取引が、お客様の顧客(「**支払人**」)への善意の商品またはサービスの提供に対する支払いとしてのみ行われることをPayPalに対して表明し保証するものとします。お客様は、お客様の支払人からお客様に代わってこのような支払いを受け取ることを唯一の目的としてPayPalを指定するものとし、PayPalは、お客様の限定的に代理業者を務めることに同意します。お客様は、PayPalが支払人から支払いを受領した時点で、PayPalが当該支払いをお客様に行うかどうか、またはいつ行うかにかかわらず、(a)かかる支払人からお客様が支払いを受け取ったものとみなされ、(b)このような支払いに関連する支払人のお客様への義務が完全に満たされ、(c)かかる支払人への支払いに対するお客様のクレームは消滅し、(d)お客様は、該当商品またはサービスを支払人に提供する義務を負うものとし、PayPalは、お客様の代わりに受け取った支払いを、本カード規約に従ってお客様に支払い、またはお客様のPayPalへの債務の相殺に充当します。支払人に提供されたレシートは、お客様を拘束するものであり、適用されるすべての規制要件を満たすものとします。本項には、支払いを受け取る代理業者としてのPayPalの義務がすべて記載されています。また、上記以外のいかなる義務をPayPalが引き受けることを暗示しないものとします。

### 14. 雑則

- a. **今後のサービス** PayPalは、以下の決定を下すにあたり、単独かつ絶対的な裁量権を留保します。
  - i. サービスの将来的な展開および開発の方向性
  - ii. 製品にどのような改善を行うか、およびその時期
  - iii. 不具合訂正や新機能導入を実施するかどうか、およびその時期
  - iv. PayPalは、製品の将来の計画を検討する上でユーザーからのフィードバックを歓迎しますが、受け取ったフィードバックに準じた処置を行なう義務を負いません。お客様は、フィードバックを提供する際に、フィードバックについて一切の知的財産権を主張しないことに同意します。
- b. **免責** お客様は、第三者(共有顧客を含む)に関連し、(i)本カード規約、**ユーザー規約**、および引用により編入する別途記載の書類(利用規定ポリシーを含む)、(ii)チャージバック、返金、およびカード

協会の罰金と罰則を含むがこれらに限定されないお客様のサービスの使用、(iii)お客様の不正取引またはデータ事故、または(iv)法律の違反に関連して生じた直接損失、損害、賠償責任、および請求、要求または費用(合理的な弁護士費用を含む)について、継続的にPayPalを補償することに同意します。

- c. **譲渡、訂正、および権利放棄** お客様は、PayPalの事前の書面による同意を得ることなく、本カード規約を譲渡することはできません。PayPalは、お客様に通知することにより、本カード規約をお客様の同意なく譲渡、更改、またはその他の手段で譲与することができます。いずれの当事者も、両者の署名入りの書面なしに、本カード規約を訂正すること、および、本規約の下に発生する権利を放棄することはできません。お客様または他者による違反に対して、弊社が権利を行使しなかったことにより、その後の同様の違反に対してその権利を弊社が放棄したことにはなりません。
- d. **法令遵守** お客様は、適用されるすべての法律、規則、規制、および協会規則を遵守することに同意します。
- e. **準拠法および管轄** 本カード規約は、シンガポールの法律に準拠します。各当事者は、シンガポール所在の非独占的管轄権に従うものとします。
- f. **完全な合意** 本カード規約、[ユーザー規約](#)、ならびにPayPalウェブサイトの[規約](#)ページに記載される適用ポリシーおよび規約は、お客様による本サービスおよび本サービスを通じてアクセスするPayPalサービスの使用について、お客様とPayPalとの間の完全な合意事項を規定するものです。本カード規約のいかなる条項が無効または執行不能となった場合、かかる条項は削除され、残存条項は有効に存続するものとします。
- g. **翻訳された本ユーザー規約** 本カード規約の日本語訳はお客様の便宜のためにのみ提供されており、本カード規約の条件を変更することを意図したものではありません。本カード規約の日英版との間に矛盾がある場合は、英語版が適用されるものとします。

## 15. 定義

本条項に記載されていない定義語は、[ユーザー規約](#)、または本カード規約の冒頭で定義しています。

- a. **アカウントアップデーターサービス:** 別紙4で詳細に定義されている機能
- b. **提携金融機関:** お客様が、(a)カード保有者からカード支払いを受け取る際、または(b)カード取引の代価を受け取る際に必要なサービスを提供する金融機関または銀行
- c. **有効化日:** 上記の条項1 (a)に記載されている「はじめに」の手順をすべて完了する日付
- d. **アドバンスクレジットカードおよびデビットカードによる支払い:** アドバンスクレジットカードおよびデビットカードによる支払いAPI(標準のオンラインインターフェース)および不正対策、アカウントアップデーター、Vaultツール(オプションの追加サービス)からなる機能一式を意味します。この各種機能には、使用前に第三者が提示する条件への同意が必要になるオプションのアドオン機能(第三者ウォレットの統合など)が含まれる場合があります。また、当社は、アドバンスクレジ

ットカードおよびデビットカード決済の一部として、その他のオンラインカード決済サービス機能を提供することも可能です。

- e. **協会規則:** Visa USA、ヨーロッパ、アジア太平洋、カナダおよびその他の地域のVisa、Mastercard International Incorporated、American Express Company、またはその他の適用されるカード協会により発行された義務、規則、ガイドライン。上記には、Visaカード保有者情報セキュリティプログラム(CISP)、Visaアカウント情報セキュリティプログラム(AISP)、Mastercardサイトのデータ保護プログラム、およびPCI DSSが含まれますが、これらに限定されません。詳細については、[www.visaeurope.com](http://www.visaeurope.com)、[www.visaeurope.com/en/businesses\\_\\_retailers/payment\\_security/overview.aspx](http://www.visaeurope.com/en/businesses__retailers/payment_security/overview.aspx)、<https://www.mastercard.com/sdp> のURLを参照してください。
- f. **AVS:** カード協会が運営する(またはその名義で運営される)「住所認証システム」により、カード保有者が提供した住所データと、カード発行会社でそのカードに登録されている住所データとを比較した情報
- g. **カード協会:** 会社またはグループのブランドを管理するカードおよび支払いネットワークを通じてカード取引を管理する規則を統合する金融機関または金融機関のグループ。たとえば、Visa USA、Visa Europe、その他の地域のVisa、Mastercard International Incorporated、American Express Companyなどの組織がこれに含まれます。
- h. **カードデータ:** カード自体に記録された情報(人間により判読可能なデータ、またはデジタル形式のデータ)を含む、カード取引に関連するすべての個人情報または財務情報、およびカード名義人の名前、住所、カード取引を処理するために必要なその他の情報
- i. **カード取引:** クレジットカード、デビットカード、AmericanExpressカードを使用した支払方法、または支払人が所有を意図するデータ伝送機能を備えたその他の物を使用した支払方法による決済。本サービスは、特定種類のカードによる取引のみをサポートしています。
- j. **CVV2データ:** カード裏面の署名欄に印刷されたカード番号の右側にある3桁の数字 (American Expressカードの場合は、カード表のカード番号の上に印刷されている、エンボス加工されていない4桁の数字を指します)。CVV2データは、各プラスチック製カードに一意に関連付けられており、カードのアカウント番号とプラスチック製カードを結びつけるものです。
- k. **エクスプレスチェックアウト:** マーチャントのウェブサイト上での支払いでPayPalを支払方法としている場合の、エクスプレスチェックアウトAPIを通じてPayPalが支払いを処理し、ユーザーのPayPalアカウントから直接資金が入金されるPayPalサービス
- l. **FastlaneまたはFastlane by PayPal:** オプションサービスのFastlane by PayPalは、Fastlaneに参加している消費者が支払いに使用するカードの情報と配送先情報の事前入力を可能とします。
- m. **月額手数料:** 上記の条項2に基づく月々の支払手数料

- n. **PayPal決済ボタン:** マーチャントのウェブサイトでのチェックアウト時の支払方法としてPayPalを利用するための機能。これにより、PayPal APIを通じてPayPalが支払いを処理し、ユーザーのPayPalアカウントから直接資金が入金されます。
- o. 「**PayPalサービス**」または「**サービス**」:本カード規約に従って特定または提供されるオンラインカード決済サービス、またはその他の提供サービス。このようなサービスの詳細については、弊社のウェブサイトの説明している場合があります。
- p. **PayPalウェブサイト:**[www.paypal.com/jp](http://www.paypal.com/jp)
- q. **PCI DSS:** Payment Card Industry (PCI)のセキュリティ基準。カード取引のデータセキュリティを安全に管理するためカード協会が規定した仕様に基づいています。PCI DSSの情報は、<https://www.pcisecuritystandards.org>でご確認ください。
- r. **定期請求:**顧客の同意を得た上で、指定された間隔や頻度で繰り返し請求を設定できるオプション機能。詳細についてはPayPalのウェブサイト説明しています。
- s. **定期支払い:**顧客の同意を得た上で、指定された間隔や頻度で繰り返される支払いを設定できるオプション機能。詳細についてはPayPalのウェブサイト説明しています。
- t. **共有顧客:** PayPalアカウントを持つ、お客様の顧客ユーザー
- u. **ユーザー規約:** PayPalアカウントの開設に必要なオンライン登録の一環として、お客様がPayPalと締結した、随時改訂される可能性があるオンライン規約。現行の**ユーザー規約**は、PayPalウェブサイトのほぼすべてのページのフッタ部分にあるリンクから表示することができます。これには、利用規定ポリシー、および**プライバシーステートメント**をはじめとする、特定のポリシーが含まれ、PayPalウェブサイトにも掲載されています。
- v. **Vaultツール:** PayPalが提供するAPIベースの技術によって、支払人の承認を得て、指定された間隔または頻度で繰り返される支払いについて、お客様がカード情報を保管および取得できるようにします。詳細については、PayPalのウェブサイトに記載されています。

## 別紙1 - データセキュリティ要件

### 1. マーチャントのセキュリティコードに関する義務

- a. マーチャントは、PayPalまたは提携金融機関から発行されたすべてのID、パスワード、その他のセキュリティコード(総称して「セキュリティコード」)を適切なセキュリティを維持して管理する全責任を負うことを認識し、これに合意します。
- b. マーチャントは、マーチャントの社員、代理人、または契約人に対して、該当するサービスを利用する上で合理的に必要となるセキュリティコードの使用とアクセスを必要に応じて適宜制限すること、また、かかる人物が本別紙において規定する条件、またはPayPalや提携金融機関

から(状況に応じて)マーチャントに提供されるその他のセキュリティ上の勧告をすべて確実に遵守することに同意するものとします。

## 2. マーチャントによるデータセキュリティ要件の遵守義務

- a. マーチャントは、そのウェブサイトのデータまたはその他の手段で、マーチャントが所有または管理するデータのセキュリティに全面的な責任を負うことを認識し、これに同意するものとします。
- b. マーチャントは、顧客の個人識別情報の処理、およびマーチャントのウェブサイトにおけるデータの収集、セキュリティ、および配布に関して、以下の条件に準拠することに同意します。
  - i. 適用されるあらゆる法令、および規制を遵守すること。
  - ii. 協会規則を遵守すること。
  - iii. 以下を含むがそれらに限定されない、該当するPayment Card Industryのデータセキュリティ基準(PCI DSS)、決済アプリデータセキュリティ基準(PA DSS)、およびカード協会のデータセキュリティ要件を遵守すること。
    - a. データ保護のためのファイアウォール設定をインストールおよび管理すること。
    - b. システムのパスワードとその他のセキュリティパラメータに、ベンダーから供給されたデフォルト値を使用しないこと。
    - c. 保管データを保護すること。
    - d. 公共のネットワーク経由で送信されるカード保有者のデータと秘密情報を暗号化すること。
    - e. ウィルス対策ソフトウェアを使用し定期的に更新すること。
    - f. セキュアなシステムとアプリケーションを開発し管理すること。
    - g. データへのアクセスを、業務上必要な人だけに開示する「Need-to-Know」原則により制限すること。
    - h. コンピュータにアクセスする各ユーザーに一意的IDを割り当てること。
    - i. カード保有者データへの物理的なアクセスを制限すること。
    - j. ネットワークリソースとカード保有者データのすべてのアクセスを追跡管理および監視すること。

- k. 定期的にセキュリティシステムと手順を検証すること。
- l. 情報セキュリティに対応するためのポリシーを維持すること。
- iv. マーチャントは、PayPalから要請があった場合に、PCI DSSへの準拠を証明するため、PayPalの要求を満たす証拠をPayPalに提供すること。マーチャントは、本カード規約のいかなる条項、およびPayPalによる本サービスの提供が、第三者の「認定セキュリティ審査機関」によるものであるかないかに関わらず、マーチャントによるPCI DSSへの準拠に相当するものではないことと、当該準拠についての審査サービスが本カード規約の範囲において提供されるものではないことを認識し、これに同意するものとします。マーチャントは、ウェブサイトおよびその他のシステムをPCI DSSに準拠するよう設計、維持、運営する必要があります。お客様のPCI DSSへの準拠において生じる費用について、PayPalは一切責任を負いません。マーチャントは、認定セキュリティ審査機関による証拠、または、PayPalが満足できるような証拠を、マーチャント自身の費用負担において、単独で手配することに同意するものとします。PayPalからの要請後10営業日以内にマーチャントがセキュリティ監査を開始しない場合は、PayPalが、マーチャントの費用負担において、かかる監査を実施または調達することがあります。詐欺またはその他の違法行為が現在生じているか、過去に発生したと判断される根拠があり、詐欺またはその他の違法行為が共有顧客のPayPalアカウントに影響を及ぼし得るとPayPalが妥当に判断した場合、PayPalは、これを共有顧客に通知することがあります。
- v. マーチャントのウェブからアクセス可能なポートの脆弱性診断(PayPalまたは提携金融機関からマーチャントに通知されるマーチャントの年間取引額に応じて毎四半期または毎年実施)を行うこと、またはマーチャントのVisaまたはMastercardやMaestroの取引が年間600万件以上の場合には、認定セキュリティ審査機関により実施される現場監査を行なうこと。  
VisaおよびMastercardの認定セキュリティ審査機関の詳細については、以下のウェブサイトにアクセスしてください。  
[http://www.mastercard.com/us/sdp/serviceproviders/compliant\\_serviceprovider.html](http://www.mastercard.com/us/sdp/serviceproviders/compliant_serviceprovider.html)  
または[https://www.pcisecuritystandards.org/pdfs/pci\\_qsa\\_list.pdf](https://www.pcisecuritystandards.org/pdfs/pci_qsa_list.pdf)
- vi. マーチャントのウェブサイトにおいて、条項2(b)(i)および2(b)(ii)に記載する法律、規制、規則、およびガイドラインを遵守し、かつ、公正な商慣行に合致するプライバシーステートメントを明示的に表示すること。
- vii. ウェブホスティングサービス、ゲートウェイ、ショッピングカート、またはその他の第三者プロバイダなど、カード保有者データへのアクセス権を持つすべての代理業者をPayPalに通知し、かかる代理業者が、PCI DSSおよびデータの収集、セキュリティ、および配布、および、個人情報の処理に関連する現行の法律上の全義務を確実に遵守するよう管理すること。マーチャントは、本条項の義務に第三者が違反したために、PayPalが請求または被害を受けたあらゆる損害、損失、費用、支出、またはクレームについて、PayPalに対して全責任を負うものとします。

- viii. PayPalの要求に応じて、マーチャントが本条項2を遵守していることを証明する情報またはそれを示す記録へのアクセスをPayPalに提供すること。
- ix. マーチャントによる本サービスのアクセスまたは利用に関連して、マーチャントの記録またはシステムにセキュリティ侵害が発生した場合は、直ちにPayPalに通知すること。
- c. マーチャントは、カード保有者の個人識別番号データ、AVS (住所認証サービス)データ、またはカードのセキュリティコード(通常カードの署名欄に記載されている3桁の数字、およびAmerican Expressカード表面に記載されている4桁の数字)、または、いかなるカード保有者のその他の支払方法情報(電子的、口頭、ファックス、写し、またはその他の受信形式を問わず)を保管しないことに同意するものとします。さらにマーチャントは、当該協会規則またはガイドラインの違反に関連するあらゆる罰金を支払う責任を負うものとします。
- d. マーチャントは、PayPalがマーチャントに関連するセキュリティ侵害またはカード保有者データ漏えいの通知を受けた場合に、カード協会認定の第三者法廷用会計監査人によるマーチャントのシステム、規制および機能のセキュリティ審査の実行と、PayPalおよびカード協会宛の報告書の発行を許可することを承認し、これに同意します。PayPalの要請後にマーチャントがかかる措置を取らなかった場合、マーチャントは、PayPalがかかる措置をマーチャントの費用負担で行うことを承認します。
- e. 本条項2で規定されたいずれかの条項に、マーチャントが違反している可能性、または違反しているとの通知があった場合、PayPalは、マーチャントによる本サービスへのアクセスまたは利用を即時停止するか、通知なしに本カード規約を解約することがあります。
- f. PayPalは、お客様による本サービスのアクセスまたは利用を一時的に停止する場合、マーチャントへの通知を行い、一時停止措置の根拠について説明します。これには、違反を是正するために行われる合理的な措置も含まれます。マーチャントが当該違反行為を是正したとPayPalが承認するまで、PayPalは、マーチャントによる本サービスのアクセスおよび利用の一時停止措置を継続して適用します。

### 3. データを安全に保つためのPayPalの義務

マーチャントがPayPalに送信した取引データの取得元であるカード保有者の個人データをPayPalが取り扱う場合、PayPalは、常にかかる個人データの保管、送信、またはその他の取扱いに関連して、以下のセキュリティ対策を確実に行うものとします。

- a. 適用されるあらゆる法令、および規制を遵守すること。
- b. 金融機関の使用に適した業界基準以上の暗号化およびセキュリティ対策を採用すること。

#### 4. マーチャントによるカード保有者情報の使用

- a. マーチャントは、カード取引の承認、完了および決済、ならびにカード取引にかかわるチャージバックまたは支払い取り消しの異議、代金回収請求、またはカード取引に関する同様の問題の解決のみを目的として、カード取引に関連して取得した一切のカード保有者情報(カード保有者の名前、住所、カードアカウント番号を含む)を使用、開示、または処理することに同意します。マーチャントは、PayPalおよび各該当カード協会、カード発行銀行およびカード保有者から、事前に書面による同意を得た場合、特別な裁判所命令またはその他別段の法律上の義務に従う場合にのみ、本条項の規定と異なる方法でカード保有者情報を取り扱うことができます。
- b. マーチャントは、以下に同意するものとします。
  - i. カード保有者のアカウント番号およびカードの印字を含むすべての記録について、適切な管理を確立して維持すること、アクセスを制限し破棄する前にこれを判読不能なものとする。
  - ii. データベースまたはその他の手段で保管されている、カード取引に関連して取得したいかなるカード保有者情報(カード保有者の名前、住所、およびカードアカウント番号を含む)も売却または配布しないこと。
  - iii. 取引が承認された後に、カード保有者データを格納する磁気ストライプまたは写し(ファックスも含む)を保持または保管しないこと。
  - iv. PayPalの具体的な要請があった場合以外は、カード保有者の署名を電子的に複製しないこと(かかる要請があった場合、マーチャントは、これを遵守することに同意すること)。
- c. マーチャントは、協会の規則により、カード保有者のアカウント番号、個人情報、その他のカード協会取引情報を含むデータベースを事業倒産後の資産として第三者に売却または開示することが禁止されていると認識していること。このような場合、マーチャントは、取引情報は提携金融機関に返却するか、これを廃棄した適切な証明書を提示することに同意するものとします。
- d. 第三者であるプロセッサ、ホスティングサービス、またはその他マーチャントに代わってカード保有者データの取扱いまたは保管を行う代理業者による本条項の遵守について、マーチャントはその法的責任と義務を負うことに同意するものとします。第三者であるすべてのプロセッサ、ホスティングサービス、またはその他の代理業者について、マーチャントは、PayPalに書面にて事前の通知を行い、さらに未承認の人物による取引データへのアクセスがあった場合は、直ちに書面にてPayPalに通知することに同意するものとします。
- e. マーチャントがカード保有者からの明示的な同意を受けずこの記録を取らない場合には、以下の条件が適用されます。
  - i. マーチャントは、いずれのカードデータも保持、追跡、監視、または保管してはならず、カードデータが提供された目的の取引範囲外でカードデータを使用することはできません。

ん。

- ii. マーチャントは、カードデータに関連する承認の決定を受け取ってから24時間以内に、マーチャントのシステムおよびその他の保管場所から当該カードデータをすべて完全に削除する必要があります。
- f. カード所有者の同意の下でマーチャントがカードデータを保持する場合、支払い取引の処理に必要な範囲内に限り、マーチャントはカードデータを保持することができます。マーチャントが保持するカードデータは、いかなる人物に対しても提供または開示してはならず、マーチャントの事業売却の一環としても提供または開示することができません。さらに、これに矛盾する定めがあったとしても、マーチャントは、決してCVV2データを保持または開示してはなりません(カード所有者の同意がある場合も含む)。
- g. 売り手がPayPalまたはクレジットカード発行会社にカード会員の個人データの処理に必要な取引データの提出について、協会規則を含む適用法、規則または規制に基づき、カード会員の同意を得る必要がある場合、売り手は、カード会員の個人データをPayPalまたはクレジットカード発行会社に提出する前にカード会員の同意を得る必要があります。PayPalの要求がある場合には、売り手は、カード所有者から得た同意の証拠を含む、適用法、規則、または規制に準拠していることを示す証拠をPayPalに提出する必要があります。

## 5. マーチャントによるテクニカルサービスプロバイダの使用

- a. マーチャントは、PayPalの明示的な書面による同意をもって、別紙で規定される特定の義務を遂行するために第三者を起用することができます。かかる同意には、マーチャントの第三者の起用に関する条件が含まれることがあります(当該第三者は「テクニカルサービスプロバイダ」と称します)。同意を得るためには、各テクニカルサービスプロバイダが、該当するカード協会に登録済みであることが必要です。
- b. テクニカルサービスプロバイダを起用することが許可された場合、マーチャントは、別紙の規定に従い、カード所有者データの保管、取扱い、およびPayPalへの送信するにあたり、テクニカルサービスプロバイダが該当するデータおよび情報セキュリティに関する条項(PCI DSSも含みますが、これに限定されません)を遵守するように管理することに同意するものとします。
- c. テクニカルサービスプロバイダの起用に際して、マーチャントは事前または事後に以下の条件に同意するものとします。
  - i. マーチャントに代わってカード所有者データの取扱い、保管、または送信業務を行なっている、あるいは、その業務を予定しているテクニカルサービスプロバイダについて、業務の形態または期間に関係なく、その詳細を書面にてPayPalに通知すること。
  - ii. テクニカルサービスプロバイダが、該当するカード協会に登録済みであることを示す十分な証拠をPayPalに提出すること。

- iii. テクニカルサービスプロバイダのサービス、ハードウェア、またはソフトウェアに関連する要件の遵守、テクニカルサービスプロバイダを介してデータを送信するために必要となるエンドユーザの同意の取得も含めて、これらに限定されることなく、テクニカルサービスプロバイダのいかなる要件も遵守すること。
  - iv. PayPalの判断に応じて、必要な場合にマーチャントと該当するテクニカルサービスプロバイダを登録する許可をPayPalに提供すること。
- d. マーチャントは、テクニカルサービスプロバイダとの関係に対する全責任、およびテクニカルサービスプロバイダに送信または提供されるいかなるデータに対する全責任を負うことに同意します。マーチャントが本条項5で規定された条件を遵守しない場合、または、テクニカルサービスプロバイダやゲートウェイプロセッサが登録または該当するデータセキュリティ要件への遵守を怠った場合、マーチャントが負うべき罰金または刑罰が発生することがあります。マーチャントが本条項5に違反した場合、PayPalは、本カード規約を即時解約することが可能となります。

## 別紙2 - 不正対策条件

### 不正対策機能の利用条件

#### 1. 不正対策のしくみ

- a. 不正対策は、お客様が不正対策で採用した設定に基づいて、不正取引の可能性のある取引を審査するための不正取引管理ツールとして利用可能です。本ツールを使用すると、フィルタルールを設定できません。つまり、本ツールは抽象的な基準に従ってどの取引を拒否すべきかを、お客様に代わって弊社に指示することができます。不正対策を使用するときは、弊社の手順に従って不正対策を有効化してください。
- b. 弊社では、お客様の事業に適すると考えられる不正対策のフィルタおよび設定について、助言を提供する場合があります。これらの助言には、お客様の過去の取引履歴が考慮されています。
- c. 上記にかかわらず、お客様が不正対策を利用する場合、最終的なフィルタルールの決定および設定はお客様の責任で行ってください。

#### 2. 無保証および賠償責任の制限の表明

- a. 弊社は、不正対策が、誤りなく機能すること、または潜在的な不正取引をすべて特定することに関して、いかなる表明も保証も行いません。これは、潜在的な不正取引の特定を支援するツールに過ぎません。
- b. 弊社は、適用される法律で許可されている範囲において、不正対策の使用に起因または関連するお客様の損失(利益の損失など)および損害に対して賠償責任を負いません。お客様の不正対策の使用については、本[ユーザー規約](#)の「補償および賠償責任の制限」および「保証および免責事項」の条項が適用されます。

### 3. データ保護

- a. お客様は、不正リスクの管理を唯一の目的として不正対策を使用することができ、その他の目的によりこれを使用することはできません。
- b. お客様は、不正対策を他の個人と共同使用することはできません。また、不正対策で提供されるカテゴリや、不正対策の使用によって取得した結果を、いかなる人に対しても開示してはなりません。

### 4. その他

- a. 不正対策の設定にかかわらず、弊社は、ユーザー規約の条件に従って、取引を拒否または保留する権利を恒常的に保持します。
- b. 当該条件は、弊社のサービス全般に関するお客様の利用を規定する**ユーザー規約**を補足するものです。当該条件を含む本ユーザー規約において、PayPalサービスとは、該当する場合には不正対策を含みます。
- c. 弊社は、カード規約に明記された変更プロセスに沿って、本条件の内容を改定、削除または追記することがあります。お客様は、これらの変更に同意できない場合、本規約を解約することができます。
- d. お客様は、お客様の統合ツールから不正対策を削除し、弊社がお客様に提示するその他の統合関連の手順に従うことにより、本別紙2の当該条件に基づき、いつでも解約することができます。これにより、お客様は不正対策の使用を停止できますが、PayPalアカウントは有効なままで、本カード規約(お客様への本サービスまたはPayPalサービスの提供にかかるその他の関連規約をすべて含む)の効力は維持されます。
- e. PayPalは、サービスが弊社の不正対策に関連する限りにおいて、可能な場合には合理的な事前通知をした上で、お客様に対する責任を負うことなく、事由を問わずいつでも本サービスを終了、キャンセルまたは中断することができます。
- f. 本規約が解約された場合でも、弊社が必要とする期間あるいは範囲において、(i)解約前にお客様の不正対策の使用により生じた問題への対処のため、または(ii)適用される法令や規制を遵守するため、該当条件の適用を継続します。

## 別紙3 - カード取引の処理に関する条件

### 1. VISA・Mastercardの取引

PayPalはVISA・Mastercardのクレジットカード決済の取引において、提携金融機関である、三井住友カード株式会社(「SMCC」)を利用しています。PayPalは、マーチャントがPayPalを介したSMCCのマーチャントとしてその権利を行使し義務を履行できるようにするために、代理業者として務めるとともに、マーチャントに代わりSMCCと包括代理加盟店契約(およびその付随文書)を締結するものとします。

マーチャントの権利および義務については、以下のリンク（「SMCC加盟店規約」）に記載されています。

[https://www.smbc-card.com/kamei/kiyaku/responsive/pdf/smbc-card\\_kiyaku\\_tsuhan.pdf](https://www.smbc-card.com/kamei/kiyaku/responsive/pdf/smbc-card_kiyaku_tsuhan.pdf)

また、マーチャントは、VISA・Mastercardのクレジットカードを用いてアプリ決済（カード保有者の通信デバイスに事前に登録された情報とカード保有者が通信デバイスに入力した情報を照合し本人認証を行うSMCC所定のアプリケーション（「本人認証アプリ」）を利用し、オンラインカード決済サービスによる支払いを行うことをいいます。以下同じ。）を利用する場合、SMCCの定める以下の条項を遵守するものとします。

- a. アプリ決済に必要なソフトウェア（「アプリ決済用ソフトウェア」）に起因または関連して、マーチャントと本人認証アプリを提供するSMCC指定の事業者（「アプリ提供事業者」）との間で紛議等が発生した場合、マーチャントは、自己の責任と費用負担でこれを解決するものとし、SMCCに一切の迷惑をかけないものとします。
- b. アプリ決済用ソフトウェアはアプリ提供事業者が提供するものであり、SMCCはアプリ決済用ソフトウェアの性能・瑕疵の不存在等に関して何ら保証せず、アプリ決済用ソフトウェアに関する責任は一切負わないものとします。
- c. マーチャントは、アプリ決済用ソフトウェアを利用して行う本人認証手続の結果、認証成功となった場合には、SMCCに認証成功を示すSMCC所定の符号等を含むSMCC所定のデータをSMCC所定の方法で送信しSMCCの承認を得た上で、カード保有者に商品等の引渡しまたは役務の提供を行うものとします。
- d. SMCC加盟店規約の定めにかかわらず、アプリ決済に係る売上債権についてカード保有者からSMCCに対する利用否認の申し出があった場合、SMCCは、買戻しの請求を行うことができるものとします。
- e. マーチャントは、アプリ決済の利用を開始した日以降その利用を終了するまでの期間、アプリ決済対応加盟店であることを示すSMCC所定の標識等を、マーチャントのホームページ・インターネットサイト等の見やすい箇所に表示するものとします。
- f. マーチャントは、自己の責任および費用負担で、かつ善良なる管理者としての注意義務をもって、アプリ提供事業者から提供されるアプリ決済に係る鍵情報および証明書データ等を管理するものとします。
- g. マーチャントは、アプリ決済に関し、不具合等、カード保有者その他の第三者からの苦情、照会があった場合、自己の責任および費用負担で、速やかに、かつ適切に、これらに対応し、解決するものとします。
- h. 前項に定める不具合等、苦情、照会について、SMCCが必要と認めた場合、マーチャントは書面で包括代理店であるPayPalに報告するものとします。

- i. アプリ決済に起因してSMCCに損害が生じたときは、マーチャントはSMCCの被った一切の損害および解決に要したすべての費用を支払うものします。
- j. SMCCは、マーチャントが次のいずれかに該当する場合、マーチャントへの事前通知または承諾なくしてアプリ決済を一時停止または中止できるものとします。
  - i. システム保守その他アプリ決済運営上の必要があるとSMCCが判断した場合
  - ii. 天災、停電、その他アプリ決済を継続することが困難になった場合
  - iii. アプリ決済に必要なアプリ提供事業者のサービスが停止された場合
  - iv. アプリ決済の不正利用、もしくは、情報漏洩等の事故が発生し、またはそれらのおそれが発生したと乙が判断した場合
  - v. カード保有者の利益を保護するためにSMCCが必要と判断した場合
  - vi. SMCC加盟店規約に基づき信用販売を一時停止または中止できる場合
  - vii. その他SMCCが必要と判断した場合
- k. 前項の場合において、SMCC加盟店規約に基づき信用販売が停止されていない場合には、マーチャントは、SMCC加盟店規約の定めに従い信用販売を継続できるものとします。
- l. SMCCは、上記各規定に基づくアプリ決済の一時停止または中止に起因して生じたいかなる損害および費用等について、一切責任を負わないものとします。

本カード規約の条件に同意することにより、お客様は、直近5年間に特定商取引法違反による行政処分または消費者契約法違反を理由とする司法判断を受けていないことを認め、それに同意したものとみなされます。

## 2. JCBカード・ダイナースクラブカードの取引

PayPalは、JCBカード及びダイナースクラブカードのクレジットカード決済の取引において、提携金融機関であるJCB（「JCB」）を利用しています。PayPalは、マーチャントがPayPalを介したJCBのマーチャントとしてその権利を行使し義務を履行できるようにするために、代理業者として務めるとともに、マーチャントに代わりJCBと包括代理加盟店契約（およびその付随文書）を締結するものとします。

マーチャントの権利および義務については、以下のリンク（「JCB加盟店規約」）に記載されています。

[https://www.jcb.co.jp/kiyaku/pdf/tushin\\_kameiten0705\\_03.pdf](https://www.jcb.co.jp/kiyaku/pdf/tushin_kameiten0705_03.pdf)

また、マーチャントは、JCBカード及びダイナースクラブカードのクレジットカードを用いてアプリ決済（JCBが別途指定する事業者（「ウォレット事業者」）の提供する、カード保有者所有のデバイス（JCBが認めたものに限る）を用いた本人認証手続（「アプリ本人認証」）を行うオンラインカード決済サービスによる支払いをいいます。以下同じ。）を利用する場合、JCBの定める以下の条項を遵守するものとします。

- a. アプリ決済に必要なJCB所定の仕様（「アプリ決済仕様」）等に起因または関連して、マーチャントとウォレット事業者との間で紛議等が発生した場合、マーチャントは、自己の責任と費用負担でこれを解決するものとし、JCBまたはカード発行会社に一切の迷惑をかけないものとします。
- b. アプリ決済仕様はウォレット事業者が提供するものであり、JCBはアプリ決済仕様の性能・瑕疵の不存在等に関して何ら保証を行わず、アプリ決済仕様に関する責任は一切負わないものとします。
- c. マーチャントは、アプリ本人認証の結果、認証成功となった場合には、JCBに当該アプリ本人認証の結果を示す符号を付したJCB所定のデータをJCB所定の方法で送信しJCBの販売承認を得た上で、アプリ決済を利用した電子商取引を行うものとします
- d. アプリ決済に係る売上債権について、JCBは、JCB加盟店規約に定める場合のほか、以下の各号の事由が生じた場合においてカード保有者からJCBに対する利用否認の申し出があった場合、買戻しの請求または立替払契約の取り消しもしくは解除を請求できるものとします。
  - i. マーチャントにおける不正利用がJCB所定の件数以上となる場合
  - ii. マーチャントが本章のいずれかの条項に違反した場合
- e. マーチャントは、自己の責任および費用負担で、かつ善良なる管理者としての注意義務をもって、ウォレット事業者から提供されるアプリ決済のための鍵情報および証明書データ等を管理するものとします。
- f. マーチャントは、アプリ決済に関し、不具合等、カード保有者その他の第三者からの苦情、照会があった場合、自己の責任および費用負担で、速やかに、かつ適切に、これらに対応し、解決するものとします。
- g. 前項に定める不具合等、苦情、問い合わせについて、JCBが請求した場合、マーチャントは書面または電磁的方法で包括代理店であるPayPalに報告するものとします。
- h. アプリ決済に起因して、JCBまたはカード発行会社に損害が生じたときは、マーチャントは、JCBおよびカード発行会社の被った一切の損害および解決に要したすべての費用を支払うものとします。
- i. JCBはマーチャントが次のいずれかに該当する場合、マーチャントへの事前通知または承諾なくしてアプリ決済の全部または一部を一時停止または中止できるものとします。
  - i. システム保守その他アプリ決済運営上の必要があるとJCBが判断した場合

- ii. 天災、停電、その他アプリ決済を継続することが困難になった場合
- iii. アプリ決済を行うために必要となるウォレット事業者のサービスが停止された場合
- iv. アプリ決済の不正利用、もしくは、情報漏洩等の事故が発生し、またはそれらのおそれが発生したとJCBが判断した場合
- v. 会員の利益を保護するためにJCBが必要と判断した場合
- vi. JCB加盟店規約に基づき電子商取引または通信販売を一時停止または中止できる場合
- vii. JCB加盟店契約の解除事由に該当する場合
- viii. その他JCBが必要と判断した場合
  - j. 前項の場合において、JCB加盟店規約に基づき電子商取引または通信販売が停止されていない場合には、マーチャントは、JCB加盟店規約の定めに従い電子商取引を行うことができるものとします。
  - k. JCBは、上記各規定に基づくアプリ決済の全部または一部の一時停止または中止に起因して生じたいかなる損害および費用等について、一切責任を負わないものとします。

本カード規約の条件に同意することにより、お客様は、直近5年間に特定商取引法違反による行政処分または消費者契約法違反を理由とする司法判断を受けていないことを認め、それに同意したものとみなされます。

### 3. American Expressカードの取引

PayPalは、American Expressのクレジットカード決済の取引において、提携金融機関である、American Express (「American Express」)を利用していません。PayPalは、マーチャントがPayPalを介したAmerican Expressのマーチャントとしてその権利を行使し義務を履行できるようにするために、代理業者として務めるとともに、マーチャントに代わりAmerican Expressと包括代理加盟店契約(およびその付随文書)を締結するものとします。

マーチャントの権利および義務については、以下のリンクに記載されています。

<https://www.americanexpress.com/content/dam/amex/jp/merchant/pdfs/t-and-c-11162020.pdf>

本カード規約の条件に同意することにより、お客様は、直近5年間に特定商取引法違反による行政処分または消費者契約法違反を理由とする司法判断を受けていないことを認め、それに同意したものとみなされます。

## 別紙<sub>4</sub> - 特定サービスのアカウントアップデーターサービス

1. アドバンスクレジットカードおよびデビットカード決済をご利用の場合は、当社のアカウントアップデーターサービスに登録できる場合があります。
2. **説明** 本別紙4の条件に従い、アカウントアップデーターにより、PayPalは、適用対象のカードの該当するカードデータを1つ以上の第三者のソース(カード協会を含みますがこれに限定されません)に送信し、PayPalが利用可能な情報を使用して、該当するカードデータを確認および更新することができます。これらの確認に続いて、マーチャントの顧客に関連する該当する更新済みカードデータがある場合は、マーチャントの指示でマーチャントに代わって、(i)定期取引(ii)サービスを使用するその他の対象取引のために、PayPalによって処理および保管されます。PayPalは、マーチャントのアカウントでアカウントアップデーターサービスが有効になったことを知らせるメール通知をマーチャントに提供するか、またはマーチャントがPayPalアカウントの設定を通じてアカウントアップデーターを有効にすることを許可します。マーチャントは、PayPalに書面で通知することにより、またはマーチャントがアカウントアップデーターサービスの使用を中止するための要件に関してPayPalが決定するその他の方法により、いつでもアカウントアップデーターサービスの使用を中止することを選択できます。
3. **許可された使用** マーチャントは、アカウントアップデーターサービスが、該当するカードデータを更新し、マーチャントが該当する商品を使用した取引を受諾できるようにする目的でのみ提供されることを認め、これに同意するものとします。マーチャントは、アカウントアップデーターサービスをその他の目的で利用しないものとします。これには、アカウントアップデーターサービスのデータの一部を、他のサービスまたは商品の開発に関連して使用することが含まれますが、これに限定されません。
4. **マーチャントの義務** マーチャントは、アカウントアップデーターサービスの利用に関連して、適用法およびカードスキーム規則を完全に遵守するものとします。さらに、マーチャントは、アカウントアップデーターサービスの対象となるカードを持つ顧客に対し、マーチャントがアカウントアップデーターサービスを使用して顧客のカードを更新できるように、適用法で義務付けられているすべての開示情報を提供するものとします。上記には、マーチャントの標準利用規約、プライバシーステートメント、その他の顧客向け文書、適用法またはカードスキーム規則により要求される文言を速やかに組み込むことが含まれますが、これらに限定されません。また、マーチャントは、該当するカードデータの更新を希望しない場合、PayPalにより保管されているカードを削除するようマーチャントに要求できることを顧客に対して明確にするため、適切な開示を行うものとします。
5. **情報の正確性** マーチャントは、アカウントアップデーターサービスが正確であるのはカード発行銀行と顧客が参加する範囲に限られ、多くのカード発行銀行と顧客が参加しない場合があることを認めるものとします。マーチャントは、アカウントアップデーターサービスが第三者からPayPalに提供された情報、カードデータおよびサービスに依存する場合があることを認め、これに同意するものとします。
6. **機密性** お客様は、アカウントアップデーターサービスを通じて提供されるすべての情報およびカードデータ(ある場合)を厳重に機密保持することに同意するものとします。お客様は、かかる情報ま

たはカードデータを第三者に開示してはならず、また、明示的に許可された以外の目的でかかる情報またはカードデータを使用することはできません。

7. **補償** お客様は、アカウントアップデーターサービスの利用に関する別紙4に基づくお客様の義務に違反した結果生じる損失について、PayPalを補償するものとします。
8. **アカウントアップデーターサービスの停止と利用** PayPalは、マーチャントにeメールで通知することにより、いつでもマーチャントへのアカウントアップデーターサービスの提供を直ちに停止することができます。PayPalは、すべてのカードデータについてアカウントアップデーターサービスの利用を保証するわけではありません。

## 別紙5 - Fastlane by PayPalの利用条件(「Fastlaneの条件」)

1. 本別紙は、お客様によるFastlaneの利用に適用されます。
2. **Fastlaneの使用**。Fastlaneを使用するには、Fastlaneの機能をオンライン決済または販売プラットフォームに統合する必要があります。その際は、ペイパルが提供するすべての規則に従うことが求められます。これには、Fastlaneサービスのプロフィール作成とゲストチェックアウトの高速化の両方の使用が含まれます。**Fastlane**サービスは、**データ管理サービスのみを目的としています**。これにより、**Fastlane**に参加している消費者によって承認された取引において、支払いに使用するカードの情報と配送先情報の事前入力が可能となります。**Fastlane**は**決済処理サービスではありません**。ペイパルは、本Fastlaneの条件に従ったいかなる形態の決済処理サービスも提供していません。
3. **Fastlaneの手数料**。当社は、Fastlaneに追加料金を導入する権利を留保します。導入された料金は、規約の条件に従ってお支払いいただくものとします。
4. **お客様による個人データの使用**。お客様が本規約の一環としてFastlaneの顧客に関する個人データを処理する場合、お客様と当社は、共同管理者ではなく、それぞれ独立したデータ管理者となります。これは、お客様と当社が、個人データを処理する目的と手段をそれぞれ個別に決定することを意味します。お客様と当社は、プライバシーおよびデータ保護法の要件を遵守することに同意するものとします。これには、本規約に関連してデータ管理者に適用される規制、指令、および実施規範が含まれます。また、弊社が本規約に関連して処理する個人データについては、お客様と当社で個別に作成されたプライバシーステートメント、通知、ポリシーおよび手順に従っており、今後も引き続きこれに従います。データ保護法を遵守するために、お客様と当社は以下の各規定を遵守します。
  - a. 当該個人データを機密に保つこと。
  - b. 個人データの処理に関連するすべての適切なセキュリティ対策を実施し、維持すること。
  - c. 本規約に基づいて行われたすべての処理の記録を保持すること。

- d. 適用されるデータ保護法に違反する可能性のある行為を故意に行わないこと、または相手方による同様の行為を許可しないこと。

お客様は、Fastlaneに関連してペイパルからお客様に提供された個人データを、Fastlaneに必要なかつ関連する範囲内でのみ使用できます。お客様から事前に同意を得た場合を除き、それ以外の目的(マーケティングを含む)に使用することはできません。ただし、お客様が顧客から直接収集した個人データは対象外となります。お客様は、ペイパルに提供された個人データに関連して、必要なすべての開示および同意を提供または取得することを保証するものとします。お客様は、Fastlaneの使用を通じて、単一の顧客取引から得られた個人データのみをペイパルに送信することに同意するものとします。このようなデータの転送は、顧客の承認を得る必要があります。

お客様は、ペイパルから提供された顧客の個人データを、お客様のサービスプロバイダ(適用法で定義)を除く第三者に送信することはできません。お客様は、ペイパルから提供された個人データを他のデータと組み合わせることはできません。お客様は、ペイパルから提供された個人データを使用して、第三者に未承諾のeメールを送信したり、その送信を支援したりすることはできません。

本規約のデータポータビリティに関する条項は、**Fastlaneサービスには適用されません**。Fastlaneのカード情報は、Fastlaneサービスに関連して収集されたデータの保存について顧客から同意を受けた場合を含め、移行することはできません。

5. **終了**。本規約に含まれる条件および終了の権利に加えて、ペイパルは独自の裁量により、合理的な通知を行うことにより、いつでもお客様によるFastlaneの利用を終了または一時停止する権利を有します。また、ペイパルは、以下の場合に即座にFastlaneの利用を終了または一時停止できるものとします。(a)本別紙5を含む本規約の違反があった場合。(b)法律、規制またはPayPalポリシーの違反があった場合。(c)お客様によるFastlaneの利用により、ペイパルが金銭的損失または法的責任にさらされる可能性があるとしてペイパルが判断した場合。お客様は、コントロールパネルでFastlaneをオフにすることにより、Fastlaneの利用を終了することができます。Fastlaneで必要な追加の顧客データの収集を終了する場合は、Fastlaneをオフにする際にFastlaneの統合も削除する必要があります。

別紙5または本規約の別段の定めにかかわらず、Fastlane取引(以下「**Fastlaneカード情報**」といいます)に由来するカード情報は、本規約に基づいて提供されるデータポータビリティサービスには含まれません。Fastlaneの終了または一時停止は、自動的に本規約の終了または一時停止に影響を与えるものではありません。Fastlaneが終了または一時停止された場合でも、お客様によるFastlaneカード情報の使用は、本規約によって管理されます。

6. **その他**。Fastlaneに関して、別紙5と規約のその他の条項との間に矛盾がある場合は、別紙5が優先されます。

[Help](#) [Contact](#) [Fees](#) [Security Center](#) [Privacy Center](#) [Shop](#) [Apps](#) [Enterprise](#) [Partners](#)

---

[About](#) [Newsroom](#) [Jobs](#) [Investor Relations](#) [Government Relations](#)

© 1999–2026 [Accessibility](#) [Privacy Statement](#) [Cookies](#) [Legal](#) [Licenses](#)

PayPal is located at 2211 N 1st St. San Jose, CA 95131